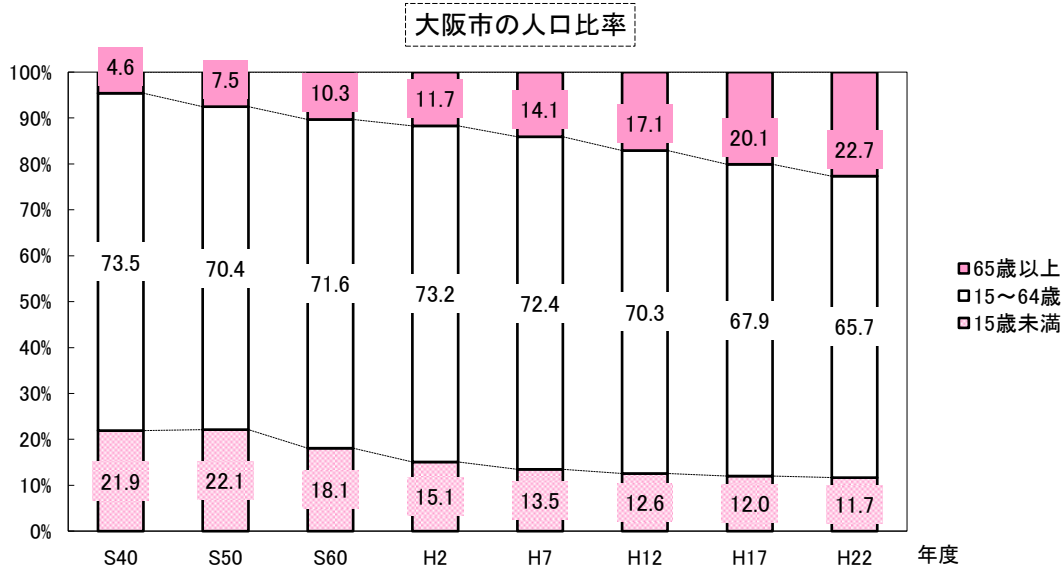


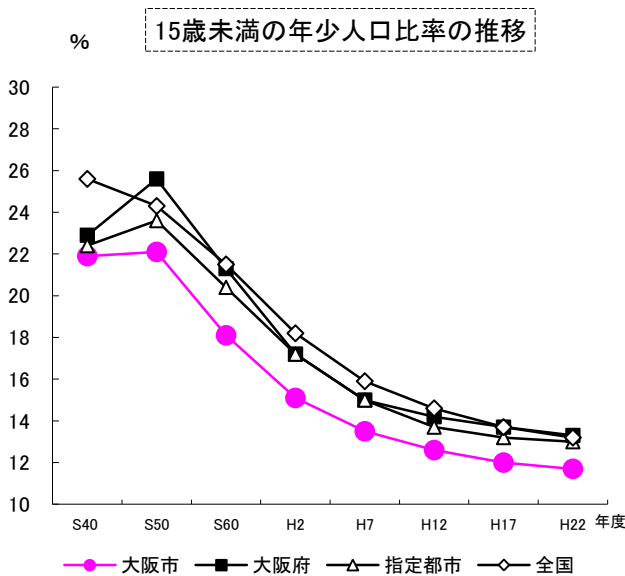
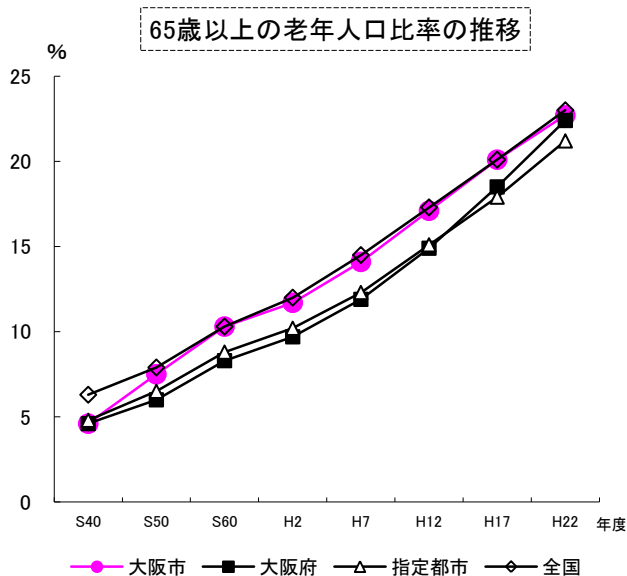
⑥急速に進む少子・高齢社会

➤ 少子・高齢社会が進み、大阪市では、65歳以上の老年人口比率が増加し、2割を超えている一方で、15歳未満の年少人口比率は減少しつつあります。



※表示単位未満を四捨五入して端数調整していないため、合計が100%にならない場合があります。

➤ 大阪市の65歳以上の老年人口比率は、大阪府や指定都市の比率を上回っている一方で、15歳未満の年少人口比率は、下回っている状況です。



65歳以上の老年人口比率の推移 (%)

	S40	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22
大阪市	4.6	7.5	10.3	11.7	14.1	17.1	20.1	22.7
大阪府	4.6	6.0	8.3	9.7	11.9	14.9	18.5	22.4
指定都市	4.8	6.5	8.8	10.2	12.3	15.1	17.9	21.2
全国	6.3	7.9	10.3	12.0	14.5	17.3	20.1	23.0

15歳未満の年少人口比率の推移 (%)

	S40	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22
大阪市	21.9	22.1	18.1	15.1	13.5	12.6	12.0	11.7
大阪府	22.9	25.6	21.3	17.2	15.0	14.2	13.7	13.3
指定都市	22.4	23.6	20.4	17.2	15.0	13.7	13.2	13.0
全国	25.6	24.3	21.5	18.2	15.9	14.6	13.7	13.2

資料: 国勢調査